

地球温暖化防止実行計画

平成 28年 10月
株式会社 若宮塗装工業所

6 基準年度(計画前年度)のCO2排出状況 (平成27年度)

※排出係数は、2013年度(平成25年度)に固定する。

燃料等区分	使用量	CO2 排出係数	CO2排出量 (kg-CO2)	CO2排出割合 (%)
電 気 (kwh)	12,998	0.63	8,189	12.6%
ガソリン (L)	19,409	2.32	45,028	69.3%
軽 油 (L)	3,868	2.58	9,981	15.4%
灯 油 (L)	682	2.49	1,698	2.6%
A重油 (L)	0	2.71	0	0%
都市ガス (m ³)	41	2.29	94	0.1%
液化天然ガスLPG (m ³)	0	5.97	0	0%
CO2排出量合計 (kg-CO2)			64,989	100%

7 事業の中で排出される温室効果ガスの主な排出原因

- ① 本社内の照明および空調機器・暖房にかかる電気と灯油に使用するガソリンと軽油
 ② 塗装工事現場への移動並びに資材の運搬

8 CO2排出量削減目標

※削減対象は、上記6に記載する燃料等のエネルギー起源二酸化炭素排出量とします。

CO2総排出量による目標設定

区 分	平成 28	平成 29	平成 30	平成 31	平成 32
CO2排出量 (kg-CO2)	63,689	62,389	61,090	59,790	58,490
対基準年度削減目標	2%	4%	6%	8%	10%

9 CO2排出量削減に向けての具体的な取組内容

(電 気)

- ①本社内での冷暖房は基準温度に設定し効率の良い運転を行う。
- ②設備機器の省エネ機器への更新及び定期点検を実施する。
- ③LED電球などを導入し、照明器具の省エネ化を推進する。

(ガソリン・軽油)

- ①エコドライブを徹底して、定期点検整備を行う。
- ②タイヤの空気圧を適正に保つ。

10 その他の環境に関する取組

【廃棄物の排出削減】

平成27年度(基準年)の排出量:(5,808)kg

通年取組事項

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し置場を整備する。
- ・ 廃棄物管理表(マニフェスト)の管理を徹底する。

【紙の使用量削減】

平成27年度(基準年)の使用量:(43,548)枚

通年取組事項

- ・ OA用紙の裏面活用に努める。
- ・ 社内メール等の活用で紙ベースでの回覧を削減する。
- ・ 社内配布資料等はOA用紙の裏面活用し、必要部数を作成・配布する。

【水の使用量削減】

平成27年度(基準年)の使用量:(412)m³

通年取組事項

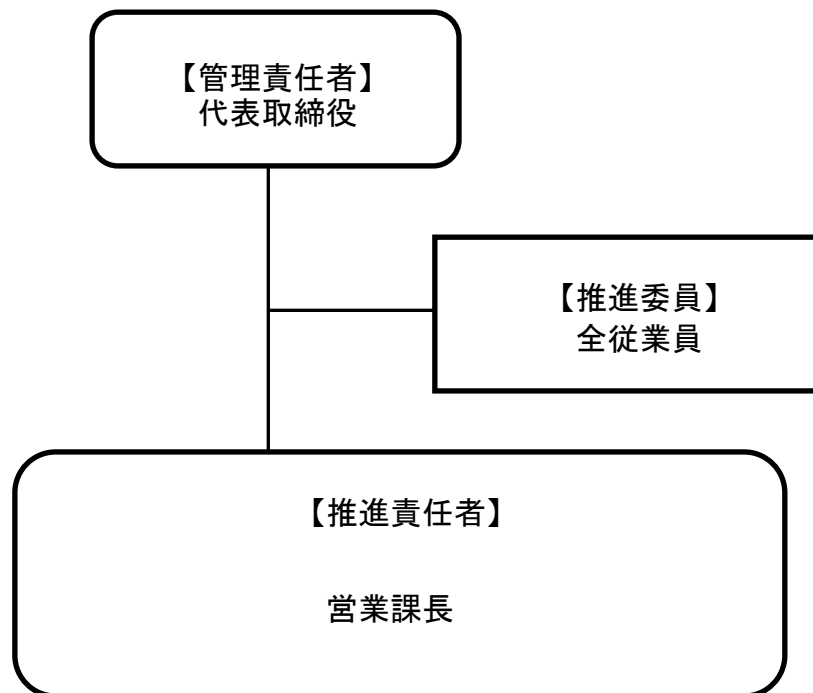
- ・ 水道の蛇口をこまめに閉めるように努める。

(環境保全活動の推進)

- ・ 海岸、河川や街並み等の清掃奉仕活動を継続的に実施する。
- ・ 冬場の周辺道路等の除雪作業を継続的に実施する。

11 計画の推進体制および社員研修

(推進体制)



(社員研修)

環境教育は、管理責任者が作成した活動計画書に基づき、毎年必要に応じて実施している。毎月月末に実施している全従業員対象の安全衛生教育の中で随時実施していく。